



あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお祈りします。



## 今年試してほしい漢方薬

### (89) 治打撲一方 (ちだぼくいっほう)



打撲はもちろん、外傷性の痛み、腫れに使います。  
打撲を放置しておく、数週間皮膚の腫れ、皮下出血(青タン)、  
痛みが続きます。  
治打撲一方を飲むと痛み、腫れ、皮下出血が1週間でかなり引いてきます。

### (116) 茯苓飲合半夏厚朴湯 (ぶくりょういんごうはんげこうぼくとう)



胃食道逆流症でお悩みの方に使ってほしい漢方薬です。  
逆流があるために、いつも胸のあたりがモヤモヤする、  
気持ちが悪い、ゲップが出る等が認められます。  
精神的にも沈みがちになります。  
プロトンポンプ・インヒビター(PPI)  
(ランソプラゾール:商品名タケロンなど)の併用は大丈夫です。

### (5) 安中散 (あんちゅうさん)



キリキリと胃が痛む人、神経性胃炎の人などに使います。  
市販の〇〇漢方胃腸薬には、ほとんど入っています。  
どうせ飲むなら医療用の安中散を飲んだ方が濃度が高いし、  
お値段も安くすみます。

### (3) 乙字湯 (おつじょう)



便秘、痔で困っている人にもってこいです。  
お尻の痛みも取れます。  
西洋薬の外用薬を塗りながら、乙字湯を内服します。  
「キレ痔、イボ痔」という保険適応が通っています。  
肛門の痛みだけでなく、かゆみにも用います。

### (91) 竹筧温胆湯 (ちくじょうたんとう)



カゼやインフルエンザにかかった後、咳のみが長く残る、  
痰が多い時に使います。  
あまりにも咳が長く続くと精神的にも不安になりますね。  
そういう場面にも有効です。  
抗生剤、抗アレルギー薬の併用はOKです。

### (25) 桂枝茯苓丸 (けいしぶくりょうがん)



従来は女性ののぼせ、頭痛、月経不順、更年期障害に使う漢方薬です。  
これを飲むとホットフラッシュがおさま喜びられます。  
桂枝茯苓丸はエキス剤の中で体中をめぐる血液の流れ  
(特に微小循環障害)を改善する代表選手です。  
皮膚科で難病と言われる尋常性乾癬、アトピー性皮膚炎、  
慢性湿疹などにも有効です。  
要は慢性疾患と呼ばれる長期にわたり治療を続けている  
病気には、すべて微小循環障害があります。  
西洋医学的アプローチでは、症状がうまくコントロールできない時に  
桂枝茯苓丸を追加すると、症状が良い方向に動き出すことがあります。  
整形外科では治らない原因不明の腰痛が治ることがあります。  
痛みを止めたのではなくて、血流を良くしただけです。

## 小児漢方の本



南山堂から『子ども漢方診療ノート』が発売になります。  
小児に使える漢方処方の基本的な使い方と処方例、  
症例を載せてあります。(1/10 完成 1月中旬 発売)

## お知らせ

**岐阜市の漢方外来予定日** 1月25日(土)

時間: 14:00-17:30 場所: 中島小児科(岐阜市健康東町2-1) ※すべて「院外処方」です。

**小児夜間急病センター当番日** 1月18日(土)

19:30-22:30(受付) 場所: 岐阜市民病院にて

**休診のお知らせ** 1月10日(金)

都合により休診します。よろしくお願いします。